

島根いのちの電話公開講座

協賛 自死遺族自助グループ
「しまね分ち合いの会・虹」
パネル展

命の大切さ 「こうのとりのゆりかご」 からの学び

日時

平成26年

9月7日(日)

午後2時～4時(1時30分開場)

場所

松江市総合福祉センター
4階大ホール

(松江市千鳥町70番地 Tel.0852-24-1643)

駐車場は「水天閣」西側にあります

会費500円  手話通訳
あります

講師

慈恵病院 相談役
田尻由貴子氏



「こうのとりのゆりかご」

いわゆる赤ちゃんポスト

から見えてくる

家族の絆

つながる命に

寄り添いたい

赤ちゃんを産んでも育てられない母親が託すことができる「こうのとりのゆりかご」は2006年開始。8年目を迎えました。預けられた赤ちゃんは7年間で101人(H19～25年度)。事前相談が「こうのとりのゆりかご」の本来の目的です。妊娠かとう相談も去年は1年間で1400件を超え、赤ちゃんの命とお母さんをつなぐ場所になっています。

プロフィール

田尻由貴子(たじりゆきこ) 熊本県 嘉島町出身。

1973年熊本県立公衆衛生看護学院で保健師および助産師免許を取得。熊本県菊水町立病院総婦長などを経て、2000年より医療法人聖粒会慈恵病院看護部長。現在は、同院相談役として、「こうのとりのゆりかご」や相談業務に携わってきた経験をもとに、現代の社会的課題や、1本の電話でつながるいのちの大切さなどについて全国で幅広く講演している。共著「こうのとりのゆりかごは問いかける～こどもの幸せのために～」2013年

主催：社会福祉法人島根いのちの電話 後援：島根県・松江市・島根県社会福祉協議会・山陰中央新報社

申込・問合せ 下記にお申し込みください。後日整理券を郵送いたします。

島根いのちの電話事務局

〒690-0011 島根県松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根2F

TEL 0852-32-5985(9:00～17:00)

メール

s-inochi@smile.ocn.ne.jp

FAX 0852-32-5986(24時間)

ホームページURL

http://www.shimane-inochi.jp/